

## 支給限度額を超えた利用者の割合とその属性・サービス利用状況の調べ

1. 調査主体及び調査名 医療経済研究機構「居宅介護サービス利用者の状況像とケアプランに関する調査」
2. 調査年月 平成13年11月
3. 調査対象 全国の4,000の指定居宅介護支援事業所
4. 有効回答率 1,671事業所（有効回答率 41.8%）
5. 調査内容(総利用者数:130,453人)
  - (1) 事業所の総利用者数と支給限度額を超えた利用者数
  - (2) 利用者の属性とサービス利用状況  
→各事業所の要介護度別利用者のうち、最も利用額の多い者(計9,050人)について調査'

# 要支援

1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.0%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

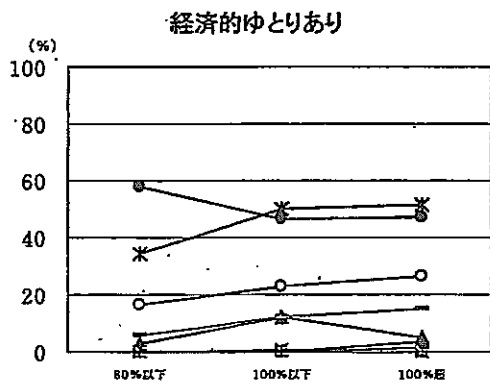
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計346人)	39.6%	43.5%	0.3%	2.0%	19.4%	2.0%
80～100%(計768人)	36.8%	47.6%	1.4%	0.8%	16.1%	2.3%
100%超 (計278人)	28.4%	47.9%	1.1%	1.8%	28.8%	9.0%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

(各利用者属性に関して、利用率100%以下の者における割合と比較して、100%超の者における割合が、相当程度増加している場合(上記2の網かけ)に、当該属性の者の各サービスの利用状況をみたもの)

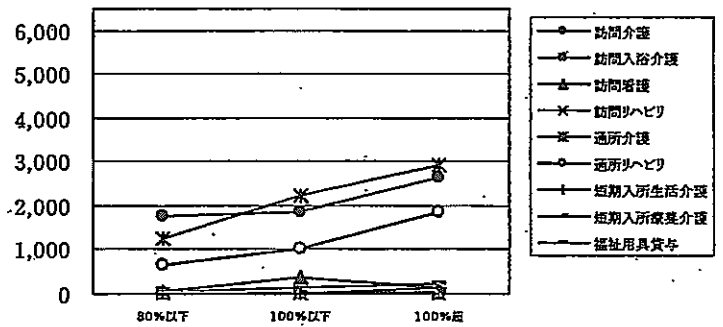
## 各サービスの利用者数の割合

(各サービスを1回でも利用した者の割合を利用率区分ごとにみたもの)

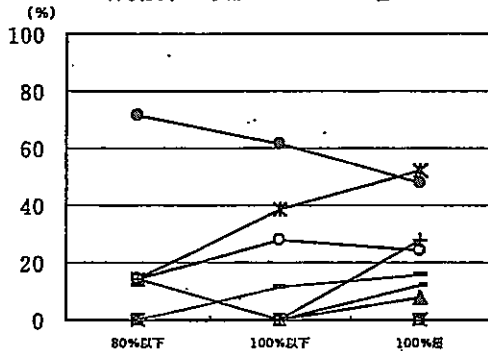


## 1人1月当たり利用単位数

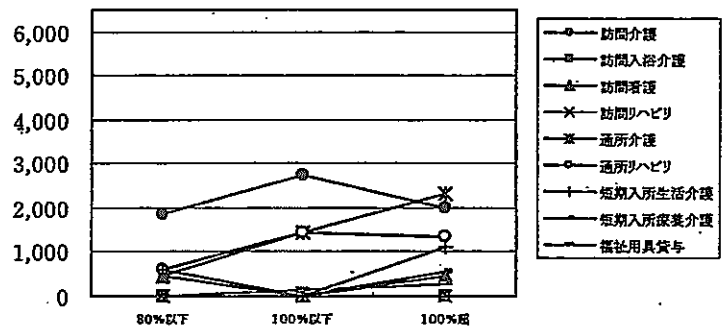
経済的ゆとりあり (単位)



## 当月限りの状況でサービス増加



## 当月限りの状況でサービス増加 (単位)



# 要介護1

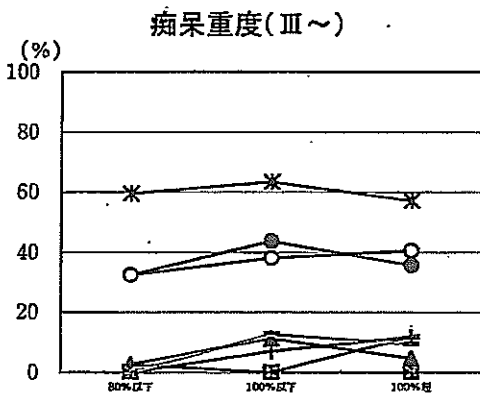
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 0.7%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

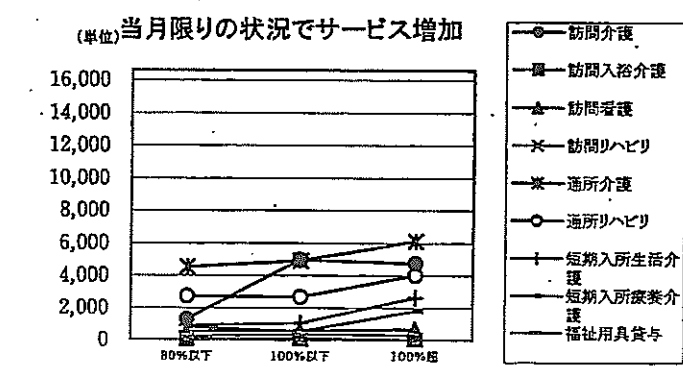
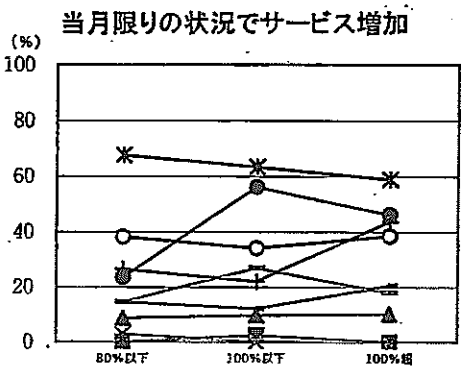
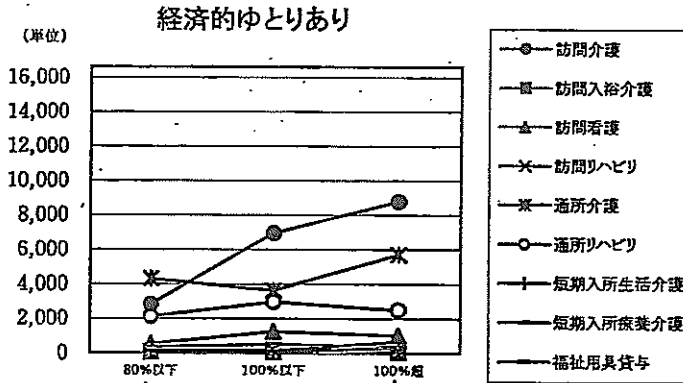
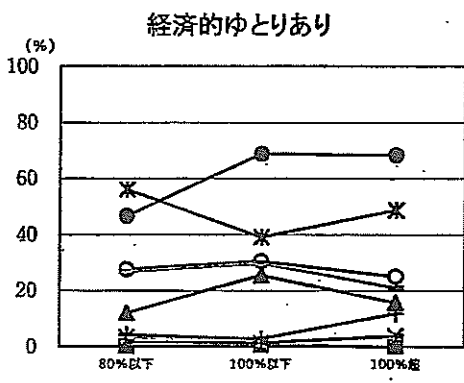
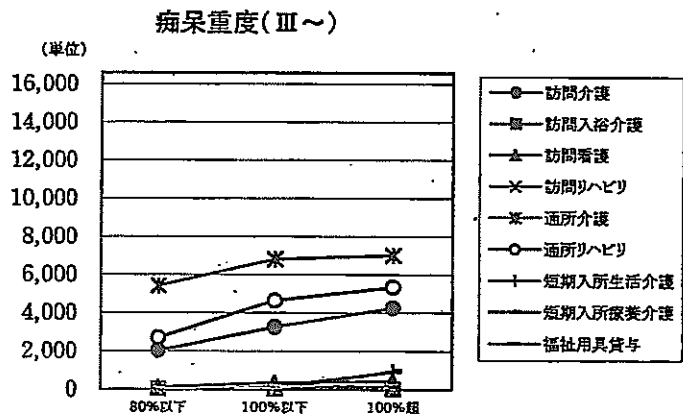
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計585人)	28.9%	42.4%	6.3%	3.1%	19.8%	5.8%
80～100%(計653人)	31.7%	51.1%	10.9%	4.0%	21.6%	6.3%
100%超 (計211人)	30.3%	53.8%	19.9%	1.9%	36.0%	18.5%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

各サービスの利用者数の割合



1人1月当たり利用単位数



## 要介護2

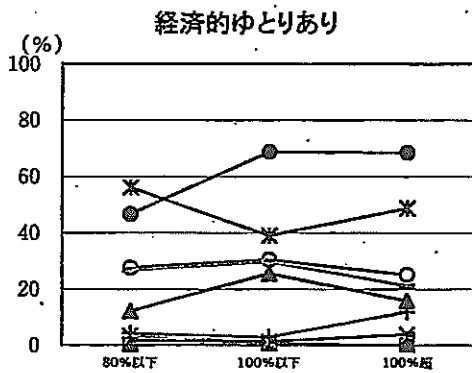
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 1.5%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

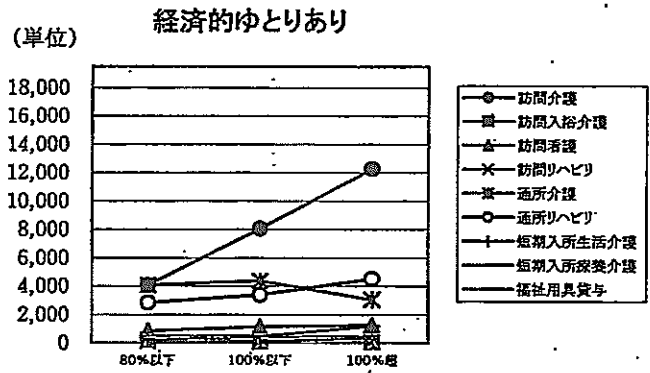
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計497人)	16.7%	45.1%	20.5%	5.4%	22.3%	7.4%
80～100%(計633人)	25.9%	48.0%	24.6%	5.1%	22.9%	7.6%
100%超 (計297人)	25.9%	52.9%	29.0%	4.4%	38.7%	26.3%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

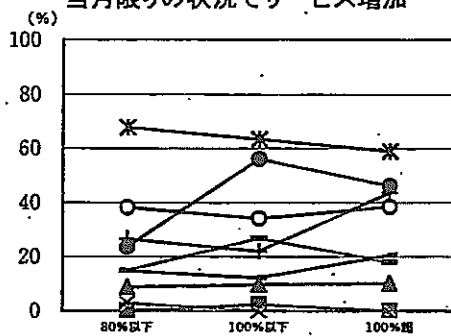
各サービスの利用者数の割合



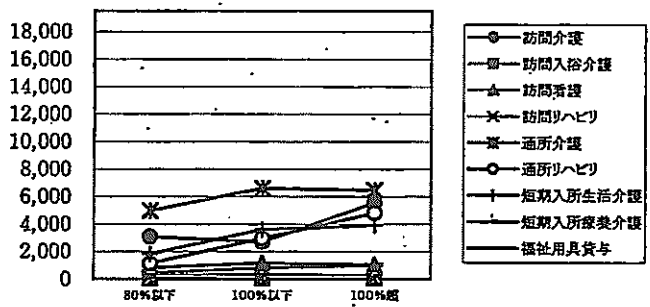
1人1月当たり利用単位数



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加



# 要介護3

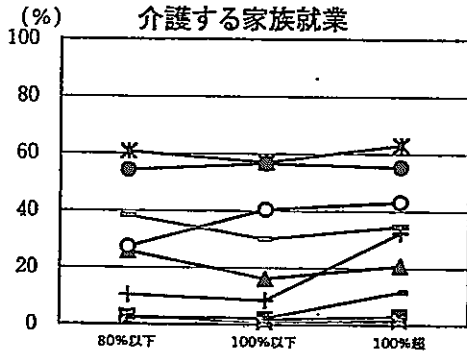
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 1.8%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

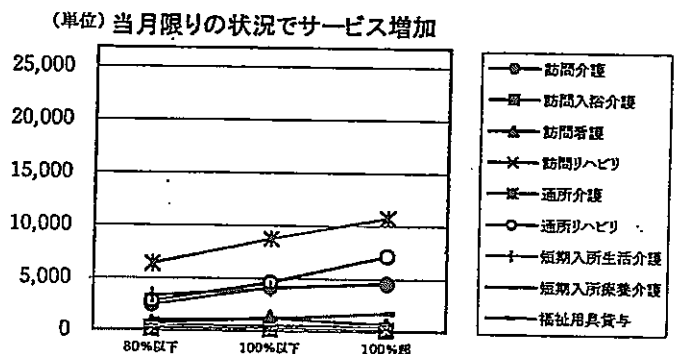
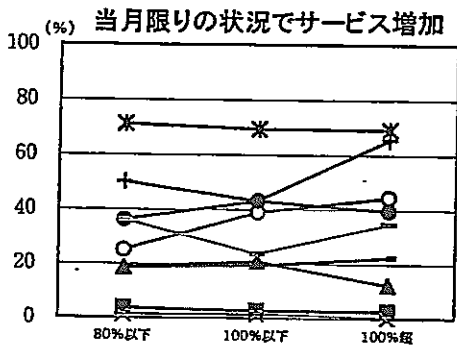
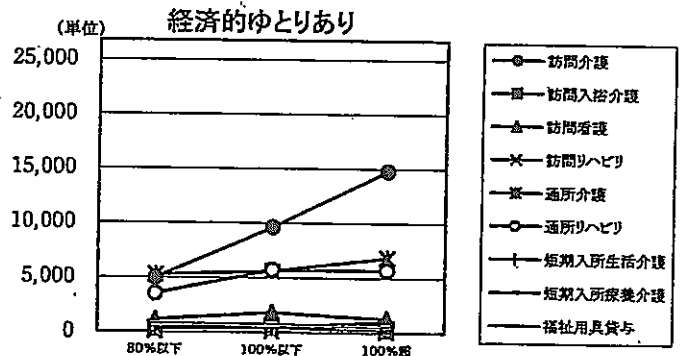
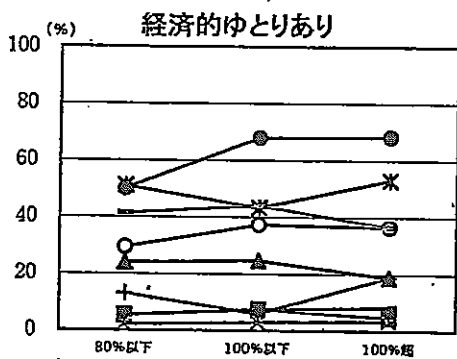
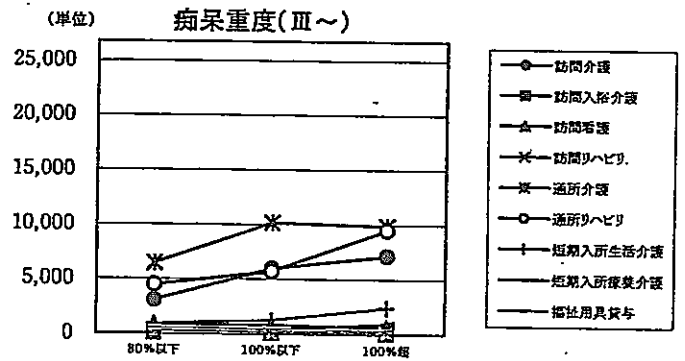
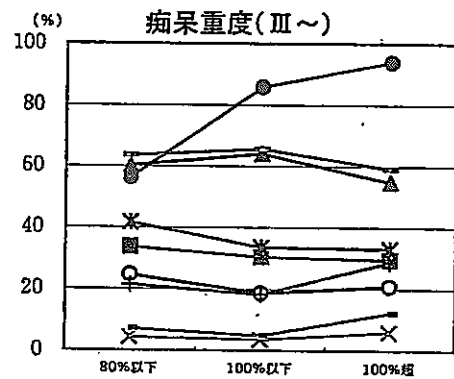
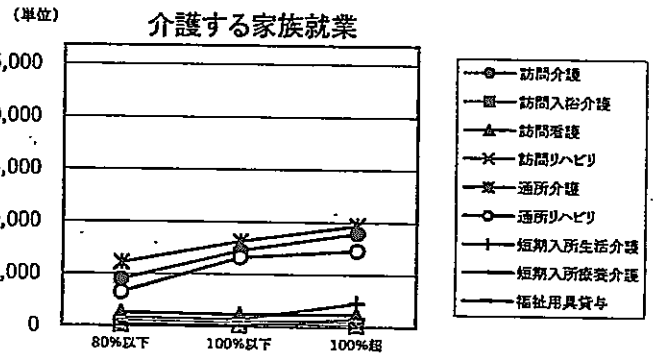
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計540人)	8.0%	39.6%	31.5%	8.1%	17.0%	14.8%
80～100% (計555人)	17.8%	46.9%	37.1%	5.2%	24.1%	13.0%
100%超 (計238人)	16.8%	62.5%	47.5%	6.7%	35.7%	34.0%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

各サービスの利用者数の割合



1人1月当たり利用単位数



# 要介護4

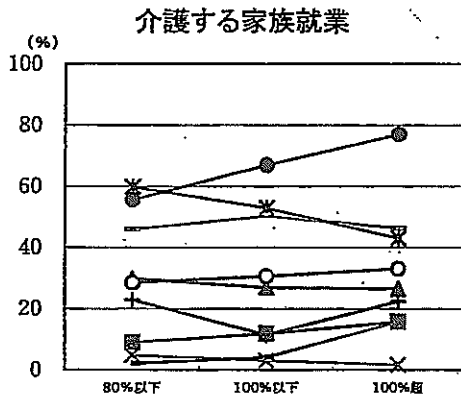
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.1%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

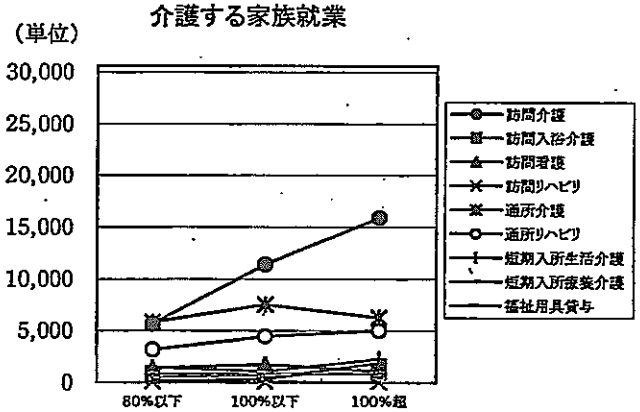
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計485人)	3.9%	30.6%	39.0%	14.6%	22.9%	23.3%
80～100%(計478人)	13.4%	43.4%	43.7%	13.6%	26.8%	16.7%
100%超 (計232人)	17.7%	55.8%	51.7%	11.2%	34.9%	33.2%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

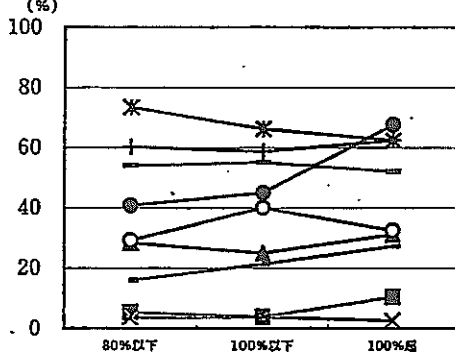
各サービスの利用者数の割合



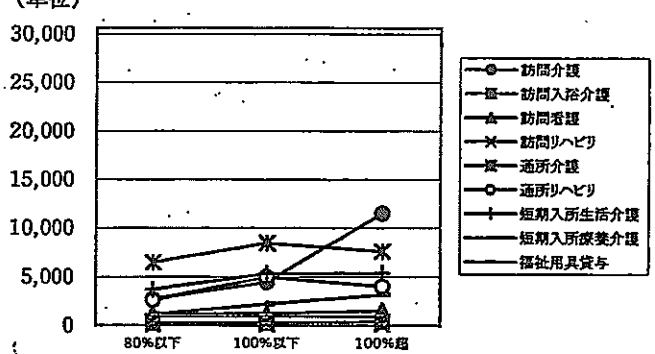
1人1月当たり利用単位数



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加



# 要介護5

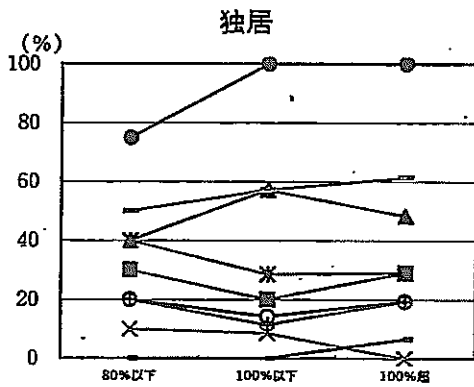
1. 事業所全体で訪問通所の区分支給限度基準額を超えた利用者数の割合 2.5%

2. 対限度額利用比率別にみた利用者の属性

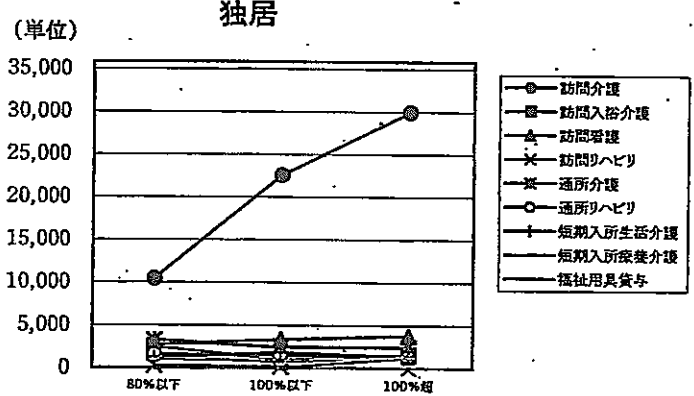
	独居	介護する家族就業	痴呆重度(Ⅲ～)	手間のかかる医療処置を訪問看護で実施	経済的ゆとりあり	当月限りの状況でサービス増加
40～80% (計474人)	4.2%	29.1%	58.2%	35.9%	18.6%	22.4%
80～100%(計443人)	7.9%	37.4%	55.8%	39.3%	27.3%	17.6%
100%超(計205人)	15.1%	41.6%	56.1%	39.5%	42.4%	27.3%

3. 各属性ごとのサービスの利用状況

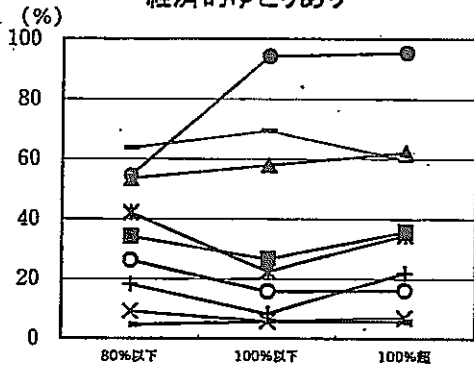
各サービスの利用者数の割合



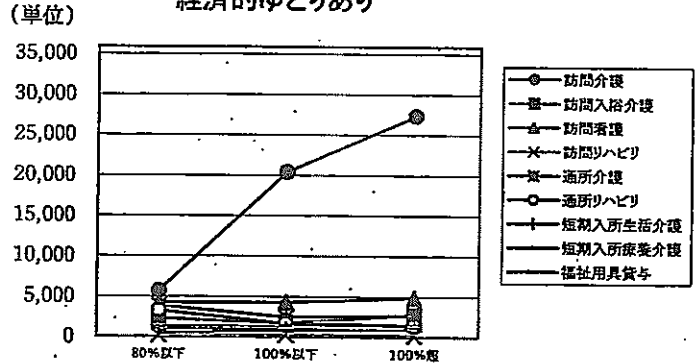
1人1月当たり利用単位数



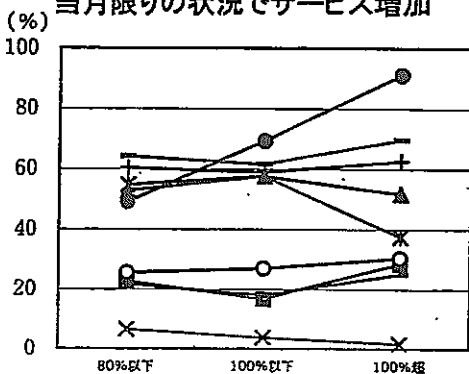
経済的ゆとりあり



経済的ゆとりあり



当月限りの状況でサービス増加



当月限りの状況でサービス増加

